

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 日光森林管理署
所在地	栃木県 日光市
面積	90.89ha
設定年	1975(S50)年
保護林の概要 (設定目的)	天然分布の北限に当たるイラモミが生育する原生林に準ずる森林で、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。このため、天然分布の北限に当たるイラモミの生育する群落の希少な個体群を保護するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2007年、2012年、2017年、2022年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、イラモミが生育する林分に計2箇所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	森林調査について、次世代を担うイラモミの実生は僅かに確認されたが、シカの採食圧が強く、林床植生はほとんどみられなかった。前回調査時に、シカ被害等により枯損していた立木については、今回調査では倒木しているものもみられ、新たな剥皮害も確認された。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。